第118回（平成19年度第4回）理事会議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時：平成19年10月9日(火) 19:00～21:00
2. 場 所：神奈川県社会福祉会館4階第4研修室(横浜市神奈川区沢渡4-2)
3. 出席理事：(副会長)野地 澄雄、山田 隆、八尾 勉
(専務理事)片 忠夫
(常務理事)上田 英之、木村 徳善、菊地 富士夫
(理 事)徳本 進、荻野 恭宏、金子 理人、国島 みどり、吉野大成、
清水 忠、百海 廷、岡本 洋一、小池 光、森本 珠水、
平賀 淳夫、平沢 幸一、斎藤 幸雄、吉岡 去私
書面票決：(会 長)河野 洋平
(常務理事)三塚 康雄
(理 事)川田 光代、藤田 浩介
4. 出席監事：木村 信吉、内海 雄三
5. 議長選出：片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出：百海 廷、吉岡 去私理事を選出
7. 書 記：守屋 匡裕広報委員を指名
8. 議 事

開 会 野地副会長が開会の挨拶を行った。

1) 競技本部

(1) 報告事項

菊地本部長より下記報告があり、了承された。

ノルディックローラー講習会

日 時 9月15日(土)～17日(月)

会 場 山梨県富士北麓公園周辺

参加者 役員3名 参加選手15名 その他6名

菅野さんの病状に関する近況報告。

(2) 審議事項

第6回チャレンジカップ第3戦日程変更及び協賛企業決定に伴う名称の変更について

菊地本部長より、第6回チャレンジカップ第3戦の日程変更及び協賛企業決定に伴う名称の変更について提案がなされ、承認された。

・日程変更の理由：現地との調整不足

・日程変更 : 3月28日(金)～29日(土) 4月5日(金)～6日(土)

これに伴い、スキーフェスティバルも3月30日(日)から4月7日(日)へ変更となる。

・協賛会社 : スポーツショップ「フロンティア」 150,000円 冠協賛

・名 称 : 第6回チャレンジカップ第3戦フロンティアカップ

2007～2008年競技本部指定選手認定について

菊地本部長より、2007～2008年競技本部指定選手認定について推薦がなされ、承認された。11月17日(土)に認定式を行う。(資料配布)

新規協賛会社

菊地本部長より、新規協賛会社として株式会社プライダル殿(協賛金額50,000円)の提案

がなされ、承認された。

2) 教育本部

(1) 報告事項

木村本部長より下記報告があり、了承された。

ツール説明会後の教育部会

期 日：9月1日(土) 社会福祉会館4F 休憩室

出席者：木村本部長・清水理事・百海理事・森本理事・小池理事

競技本部との打ち合わせ 菊地本部長・平沢理事・吉岡理事・斉藤理事

指導者講習会(理論) 講師決定

全日本 森信之氏に講師をお願いし、了解いただいた。今後詳細について打合せ予定。

日赤救急員養成講習会

期 日：9月16日(日)～17日(月) 場所：愛川ふれあいの村

参加者：13名 役員：木村本部長・和田・深沢・戸嶋・米倉

神奈川県・千葉共催技術選の実行委員会開催

期 日：9月18日(火) 17:00～ 場所：八重洲ブックセンター

出席者：SAC；小沢・吉田・猪又・古藤 SAK；清水理事・森本理事

・白馬システム導入検討、トータル費用45万円(スタートリスト等の作成込・電光掲示)

予算的には審判を3班(15名)から2班体制にすることにより5人分の人件費、またその他の人員・スクールからの人員を減らすことで対応。お互いの県で調整していくことでシステムの導入を予算内で進める。

・2班体制にすることにより種目数の変更を含め実行委員会で検討している。

体力測定

期 日：9月22日(土) 場所：順天堂大学

参加者：11名 役員 清水理事・小池理事・金子・自費参加スタッフ 森本理事

・今後も継続して施設を使用しての体力測定を実施していく

SB技術選打合せ

期 日：9月24日(月) 17:00～ 場所：八重洲ブックセンター

出席者：SAC；小沢・今井 SAK；木村本部長・小池理事・金子・岩森

・大会運営の進め方、南関東ブロックとしての行事の確認等を行った。

正副委員長会議開催

期 日：10月4日(木) 19:00～ 場所：社会福祉会館

出席者：木村本部長・清水理事・小池理事・森本理事・田村・藤田理事・稲田・向井・福岡

・加藤・加賀・園部・和田・深沢・金子・岩森・根本

・その他に9/8 SB委員会、9/12 安全対策委員会を開催した。

その他

イ) 10月の予定

・教育本部拡大会議開催

期日：10月13日(土) 10:00～16:00 場所：横浜市従会館

・今年度から変更した企画及び新企画に関する説明

・研修会等にハンコを押したりすることの統一の説明

・競技本部とのコラボ事業に関する講義

・順天堂大学 中島教授の講義(集中、メンタルといった指導に役立つもの)

ロ) 11月～12月上旬までの予定

・養成講習会理論 (第1回) 11月3日(土) 横浜市従会館

・指導員研修会理論・クリニック理論 11月11日(日) 川崎氏教育文化会館

・養成講習会理論 (第2回) 11月17日(土) 横浜市従会館

- ・ 南関ブロック研修会理論 11月17日(土)中野“0”ホール19:00~
- ・ SB指導員研修会理論 11月23日(金) 社会福祉会館 12:00~
- ・ 南関ブロック研修会(スキー) 11月30日(金)~12月2日(日)車山
- ・ 南関ブロック研修会(SB) 12月1日(土)~12月2日(日)車山

(2) 審議事項

ビデオクリニックの名称についての抗議(商標登録問題)

木村本部長より、ビデオクリニックの名称は各事業の中では使用しない方向で進めることで提案がなされ、承認された。

SB指導者規定第13条、第25条による特別合格による指導者資格推薦について

木村本部長より次の指導者資格推薦4名の提案がなされ、承認された。

SB指導員 臼井裕二(ウスイユウジ)・須田大樹(スダヒロキ)川崎スノーボードクラブ

SB準指導員 坂田 肇(サカタハジメ)・廣瀬智子(ヒロセトモコ)川崎スノーボードクラブ

(3) 質疑応答

菊地本部長より教育本部と競技本部のコラボを実現させるためにも来年度から日程等を含めて調整したいとの提案があり、今後カレンダー委員会で検討していくこととした。

3) 総務本部

(1) 報告事項

慶弔関係 上田本部長より川田理事お見舞い(1万円)について報告があり了承された。

資金運用状況

上田本部長より前年度との比較では差額が発生しているように見られるが、前倒しでの支払いがあるため例年と変わらないものとなっている旨の報告があり、了承された。

登録関係

上田本部長より締切日が10月10日、総務作業会を13日(土)実施予定の報告があり、了承された。

各種委員会

次の各理事から報告があり、了承された。

イ) 電子申込委員会(徳本事務局長)

11月一斉公開を目指して、入力対応中

ロ) 普及振興委員会(吉野理事)

委員会を2回開催。教育委員会以外のルートを探索中

ハ) 協賛会員拡大委員会 : 特になし

ニ) 個人情報保護委員会(徳本事務局長)

配布資料に基づき、運用ルールの徹底及びSAK内におけるデータ管理の保護について教育説明があった。情報は鍵のかかる書庫へ、またファイルもパスワード設定等、管理の徹底をお願いしたい。また本件は各委員会にて専門委員への教育をお願いしたい。

ホ) HC委員会(国島理事)

9月21日に第3回の委員会を実施。10月21日に第1回HCセミナー詳細及び本年度の担当を決めた。10月21日午前に第4回HC委員会を実施する。賛助会費は現在227,000円。11月11日の指導員研修会においても引き続きHCの説明及び賛助会費のお願いを10分程度させて頂きたい。

ヘ) 広報委員会(金子理事)

10月10日(水)に今年度行事取材担当を決定する。

ト) 北海道委員会(吉野理事)

集客状況 10月9日現在 37名(昨年は10月19日で47名)

各クラブ、関係者への勧誘をお願いしたい。プレゼンは教育本部の関係行事等で行う。

競技本部の行事でも説明していきたい。競技本部へポールレッスンを依頼予定。

チ)財務委員会(上田本部長)

消費税追徴分を含め申告終了。課税は個別に計算し、3年分遡り実施。数万円の予測。

県体育功労者表彰にかかる候補者の推薦について

上田本部長より県体育功労者表彰にかかる候補者として、小島参与を推薦(9月25日提出済)した報告があり、了承された。

南関東ブロック協議会報告について

上田本部長より、次の会議報告があり、了承された。

S A J評議員会に南関東ブロックとして議題を上げるかどうかが主な内容だったが、特に無しとした。ただしS A Jの理事会レベルで検討してほしい項目が2件あり、その検討を進めた。

- ・S A JのT Dの資格について、ブロックで枠が決められているが、参加されていない人もいることで不都合が生じているため検討をお願いした。(結論はまだ出ていない)

- ・有資格者の資格喪失問題について資格の復活、規定の6条に記載のある内容について今後どうするのか問題を解決していこうというもの。作業部会を開き、南関東ブロックとして指針をもって共同で動いていくこととし、いずれ規約の改正に結び付けていくところで論議を行った。喪失ではなく停止状態が続くという解釈である。

南関東ブロックとしては5年間停止が続いても、具体的には必要なお金、手続きを踏み、レポート等の提出を行い、当年度の研修会に参加すれば資格の復活(停止からの解除)というような整理をして検討しているところ。(ブロックの指針としてまとめる)

19年度行事一覧&報告書(統一様式)の提出依頼について(資料配布)

徳本事務局長より、本日配布資料書式に基づき行事報告を行うよう報告があり、了承された。

(電子データは後日、配布)

夏季評議員会資料・S A Kツールを協賛各社へ送付について

徳本事務局長より、夏季評議員会資料・S A Kツールを協賛各社へ9月13日付けで送付した報告があり、了承された。

規約・規程の一部改訂資料の配布について

徳本事務局長より、規約・規定の一部改訂資料を評議員、規約規程委員、理事、監事へ配布(資料配布)した報告があり、了承された。

18年度決算書「特別会計」修正分の評議員への送付について

上田本部長より18年度決算書「特別会計」修正分の評議員への送付報告があり、了承された。

その他

上田本部長より次の報告があり、了承された。

イ)「ビデオクリニック」についてWeb内では1件(昨年の湯沢 レポート)あり、修正済み

ロ)川田理事よりお礼のメッセージが届いた(総務本部資料に記載)

(2) 審議事項

功労指導員等の推薦について(資料配布)

徳本事務局長より、功労指導員等の推薦についての提案がなされ、承認された。尚本件は、9月27日締め切りのため、提出済み。

功労指導員の研修会費用免除について

上田本部長より功労指導員の研修会費用免除について、複数の方より免除の要望があったことから、登録の際の申請で4,000円を免除。ただし研修会に参加した場合は徴収する提案があり承認された。(2007年までで対象は150名)

研修会の免除願いについて

荻野理事より、10月9日現在相模原市スキー協会1名の免除願いについて提案がなされ、了承された。

県連創立70周年記念式典・祝賀会の日程と会場について（資料配布）

金子理事より、県連創立70周年記念式典・祝賀会について、2009年10月3日 横浜ベイシェラトンの仮予約を行った旨の提案があった。準備委員会を設立し、別会場の相見積りを取り、進めることで承認された。

ソレイユ台町 越境物（マンホール）に関する同意書への捺印の件について。

上田本部長よりソレイユ台町 越境物（マンホール）に関する同意書への捺印について提案がなされ、承認された。

4) 常務会報告

八尾副会長より、理事3名から提出された嘆願書について、9月27日に開催した常務会報告がなされた。山田副会長は当事者であることから、欠席。決定事項は次の内容。嘆願書は理事会には提出し、討議等は行なわない。次に3名の理事と、山田副会長にそれぞれ会い、收拾協力の話をする。常務会メンバーの中で、当事者と関与していない人が行い、本日の理事会で報告する。

三塚常務と菊地本部長が、3名の理事と対談を実施、また別な日に三塚常務が山田副会長と対談を実施した。対談の中で、今後は双方とも干渉しないで業務を進めて欲しいとのお願いをした。干渉しないということについては、相互に理解をもらった。

清水理事からは、話を伺ったことは事実。森本理事からは、前回の理事会で山田副会長より発言があった「告訴を考えている」との件については、対応する準備を進めている。藤田理事が転勤となったことは、会社に送られた怪文章による可能性もあり、県連として会社に対して、その内容は真実では無いことの説明文章の会社への提出を再度お願いしたい。（清水理事より同意見あり）また理事会議事録には発言はすべて載せることになっているが、記載されていない箇所がある。これは徹底して欲しいとの要望があり、当財団法人議事録についての討議が行われたが、結論には至らなかった。

片専務よりお互いに干渉しないというお願いをしたということ、今後、見守ることとしたいとの意見があった。

閉 会 八尾副会長が閉会の挨拶を述べた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成19年 10月 31日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印